



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社  
 コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 羽石 是之 (TEL) 028-665-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,516	2.9	△464	—	△445	—	△621	—
24年3月期第1四半期	3,416	3.1	△282	—	△192	—	△398	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △867百万円( —%) 24年3月期第1四半期 △420百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△22.38	—
24年3月期第1四半期	△14.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	20,866	12,509	59.9	450.05
24年3月期	22,135	13,413	60.6	482.57

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,509百万円 24年3月期 13,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	8.7	400	38.4	360	△6.0	100	11.5	3.60
通期	18,000	3.1	900	△6.9	800	△29.2	400	△30.2	14.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) (株)レオンアルミ 、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	28,392,000株	24年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	597,348株	24年3月期	596,558株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	27,795,245株	24年3月期1Q	27,798,910株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に緩やかに持ち直す兆しも見られましたが、不安定な海外景気、歴史的な円高水準の継続、電力供給不安等により、企業収益や設備投資の動向が鈍化するなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

海外でも欧州債務危機に伴う世界経済の減速など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、消費の不振による商品の低価格化や差別化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、ワールドワイドでの市場動向を調査し、市場ニーズに対応するため、レオロジー（流動工学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当社グループでは、売上が顧客の設備投資の影響を受けるため、年度の中でも第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間に多く計上される傾向にあります。

食品成形機においては、国内では、昨年11月に投入した新機種「火星機 CN580型」、続いて1月に投入した新機種「火星機 CN020型」が主力機種として定着してきたことにより売上が増加しました。海外では、景気の減速や円高の影響を受け売上が減少しました。

製パンライン等においては、国内では「マルチサンドライン」や「ブッセライン」などの販売がありました。アジアでは、「ブレッドライン」などの販売により売上が増加しましたが、アメリカ、ヨーロッパは景気の減速や円高の影響を受け売上が減少しました。

修理その他は、国内はほぼ前年並みとなりましたが、海外ではアジアを除き売上が減少しました。

仕入商品は、ライン一式での一括受注などによりミキサーやトンネルオープンなどの販売が好調で売上が増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,516百万円（前年同四半期2.9%増）、営業損失は464百万円（前年同四半期は営業損失282百万円）、経常損失は445百万円（前年同四半期は経常損失192百万円）、四半期純損失は621百万円（前年同四半期は四半期純損失398百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて853百万円減少し、8,865百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が回収により1,017百万円減少、商品及び製品が154百万円増加、仕掛品が133百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて414百万円減少し、12,001百万円となりました。これは、減価償却および減損損失などにより有形固定資産が253百万円減少、投資有価証券が101百万円減少、繰延税金資産が117百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,268百万円減少し、20,866百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて137百万円減少し、6,378百万円となりました。これは、短期借入金が494百万円減少、賞与引当金が257百万円減少、未払費用が533百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて226百万円減少し、1,979百万円となりました。これは、長期借入金が190百万円減少、再評価に係る繰延税金負債が20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて363百万円減少し、8,357百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて904百万円減少し、12,509百万円となりました。これは、利益剰余金が624百万円減少、為替換算調整勘定が222百万円減少したことなどによります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少の59.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の売上高は概ね当初予想通りに推移しております。例年、第2四半期、第4四半期の季節変動でピークを迎える売上拡大をもって達成予定でありますので、平成24年5月14日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、(株)レオンアルミは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積り変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正にともない、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失はそれぞれ183千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,893,497	1,691,014
受取手形及び売掛金	3,612,727	2,595,535
商品及び製品	2,785,280	2,940,034
仕掛品	546,161	679,344
原材料及び貯蔵品	466,044	456,852
繰延税金資産	214,376	344,765
その他	213,898	169,678
貸倒引当金	△12,854	△11,545
流動資産合計	9,719,130	8,865,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,558,530	11,524,405
減価償却累計額	△7,234,245	△7,300,696
建物及び構築物(純額)	4,324,285	4,223,709
機械装置及び運搬具	5,321,368	5,328,919
減価償却累計額	△3,945,195	△4,014,165
機械装置及び運搬具(純額)	1,376,173	1,314,753
工具、器具及び備品	1,676,584	1,682,882
減価償却累計額	△1,507,549	△1,530,025
工具、器具及び備品(純額)	169,034	152,857
土地	5,197,152	5,115,863
リース資産	152,954	169,329
減価償却累計額	△81,401	△89,235
リース資産(純額)	71,553	80,094
建設仮勘定	38,698	36,542
有形固定資産合計	11,176,897	10,923,821
無形固定資産		
投資その他の資産	79,375	73,381
投資有価証券	470,473	368,597
前払年金費用	44,298	118,944
繰延税金資産	542,444	424,643
その他	129,465	118,306
貸倒引当金	△27,059	△26,379
投資その他の資産合計	1,159,621	1,004,113
固定資産合計	12,415,894	12,001,316
資産合計	22,135,024	20,866,997

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	607,411	945,946
短期借入金	3,679,684	3,185,315
リース債務	32,598	35,546
未払費用	343,162	876,515
未払法人税等	105,557	74,918
前受金	423,594	451,527
賞与引当金	560,443	302,881
役員賞与引当金	18,800	5,550
その他	744,572	500,563
流動負債合計	6,515,825	6,378,765
固定負債		
長期借入金	1,209,695	1,019,027
リース債務	42,434	48,831
繰延税金負債	131,741	127,323
再評価に係る繰延税金負債	617,570	597,242
訴訟損失引当金	83,900	78,854
資産除去債務	22,590	17,320
その他	97,984	90,597
固定負債合計	2,205,917	1,979,196
負債合計	8,721,742	8,357,962
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	6,189,436	5,564,664
自己株式	△168,170	△168,308
株主資本合計	20,433,766	19,808,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,180	△21,745
土地再評価差額金	△5,320,770	△5,354,340
為替換算調整勘定	△1,700,894	△1,923,735
その他の包括利益累計額合計	△7,020,484	△7,299,820
純資産合計	13,413,281	12,509,035
負債純資産合計	22,135,024	20,866,997

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,416,728	3,516,203
売上原価	1,903,148	2,165,199
売上総利益	1,513,580	1,351,004
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	106,390	70,726
荷造運搬費	113,781	99,593
貸倒引当金繰入額	225	482
販売手数料	59,162	67,126
給料及び手当	594,216	580,033
賞与引当金繰入額	101,751	157,412
役員賞与引当金繰入額	2,850	5,550
退職給付費用	77,257	74,643
旅費及び交通費	74,965	86,449
減価償却費	61,951	66,153
研究開発費	174,121	159,233
その他	429,274	447,722
販売費及び一般管理費合計	1,795,948	1,815,127
営業損失(△)	△282,367	△464,123
営業外収益		
受取利息	3,014	1,331
受取配当金	6,454	5,185
物品売却益	3,697	2,743
為替差益	7,691	—
関係会社整理損失引当金戻入額	56,650	—
その他	30,270	38,231
営業外収益合計	107,778	47,491
営業外費用		
支払利息	17,731	13,280
為替差損	—	10,183
その他	672	5,106
営業外費用合計	18,403	28,570
経常損失(△)	△192,992	△445,202
特別利益		
固定資産売却益	22	—
特別利益合計	22	—
特別損失		
減損損失	58,323	125,479
投資有価証券評価損	68,141	—
災害による損失	17,264	—
特別損失合計	143,729	125,479



(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
税金等調整前四半期純損失(△)	△336,700	△570,681
法人税、住民税及び事業税	60,990	85,180
法人税等調整額	981	△33,864
法人税等合計	61,972	51,316
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△398,673	△621,997
四半期純損失(△)	△398,673	△621,997

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△398,673	△621,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,819	△22,925
為替換算調整勘定	△75,717	△222,841
その他の包括利益合計	△21,898	△245,766
四半期包括利益	△420,571	△867,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△420,571	△867,764

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,390,546	282,730	617,340	237,644	2,528,261
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	727,373	1,085	—	—	728,458
計	2,117,919	283,815	617,340	237,644	3,256,720
セグメント利益又は損失(△)	△114,946	27,182	14,984	19,141	△53,638

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	782,412	106,053	888,466	3,416,728
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	728,458
計	782,412	106,053	888,466	4,145,187
セグメント利益又は損失(△)	40,577	7,927	48,505	△5,133

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損 失(△)	金 額
報告セグメント計	△5,133
セグメント間取引消去	25,974
本社一般管理費(注)	△303,209
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△282,367

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	1,656,746	216,057	403,319	289,961	2,566,084
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	406,093	2,080	8	687	408,871
計	2,062,839	218,137	403,328	290,649	2,974,955
セグメント利益又は損失(△)	△344,953	8,767	△401	46,751	△289,835

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	842,919	107,199	950,119	3,516,203
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	408,894
計	842,919	107,223	950,143	3,925,098
セグメント利益又は損失(△)	96,731	8,663	105,394	△184,441

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、配当金の支払いや季節的変動による売上債権の減少などにより、亚太雷恩自動機股份有限公司の資産が減少しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「食品加工機械製造販売事業(アジア)」において、562百万円減少しております。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損 失(△)	金 額
報告セグメント計	△184,441
セグメント間取引消去	70,510
本社一般管理費(注)	△350,192
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△464,123

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品加工機械製造販売事業(日本)」セグメントにおいて、124百万円減損損失を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。